



日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道」

小浜西組
町並み協議会

町並み通信



発行責任者：澤口 輝禪（浅間1 TEL.53-2327）2017 春号（vol.143）

堺市環濠都市北部地区まちなみ再生協議会 小浜へ来訪

平成29年2月19日（日）堺市環濠都市北部地区まちなみ再生協議会の方々25名が小浜へ視察に来られ、小浜西組協議会の役員3名が対応しました。

同協議会は「堺環濠都市地域にはまち割りが残ってはいるものの、伝統的建造物保存地区をめざしているわけではない。まちづくりに関して修理、修景の現状や小浜西組協議会の取り組みを学びたい」ということで来訪されました。

一行は、午前中に『登美子記念館』を、午後は『まちなみ 旭座』と『小浜西組』を見学されました。

小浜西組を見学後、町並み保存資料館で、小浜西組町並み協議会の役員3名が出席して、懇談会が始まりました。簡単な自己紹介の後、堺市環濠都市北部地区まちなみ再生協議会長の志賀様は「この会は2年ほど前に発足し、視察研修の1番目に小浜を選びました。その理由として縦貫道ができ、日帰りができること。登美子記念館があり、旭座が移転オープンしたこと。小浜西組というまちづくりに頑張っている地区があること」などをあげられました。また「小浜西組を散策して、格子の形状がそれぞれの家によってちがうことや、玄関戸の上の井戸マークの説明など興味深く楽しく聞かせていただきました」とご挨拶されました。



堺市環濠都市北部地区
まちなみ再生協議会
志賀会長

懇談会で皆さんからでた意見や質問は次のようでした。

- * 空き地や空き家が目立ったが対策はとっているのか？
- * 観光客の集客はどのような方法を考えているのか？
- * 木造の住宅が多く、家も建て込んでいるので防火対策はどのようにしているのか？



堺市のみなさんとの懇談会

＊新幹線が通ることに関して市民の方の反応はどうか。喜んでいるのか？

など話はこんなところにまで及び、1時間の懇談会はまだまだ続きそうでした。

同協議会では自分たちでデザインを考えて手拭いを作られたそうです。今後はハッピーも作る予定をしているとのこと。懇談会の最後に「色々勉強になりました。今後ともよろしくお願いいたします」とお礼のご挨拶があり閉会いたしました。



堺市環濠都市北部地区まちなみ再生協議会
自作の手拭い

堺環濠都市地域は、江戸期に形成された短冊型の「元和の町割」と土居川・内川が当時の環濠都市の面影を残しており、本市を代表する歴史・文化的景観を有する地域の一つです。

堺環濠都市の中でも特に北部地区は、第二次世界大戦の戦火を免れたことから、重要文化財の山口家住宅をはじめ町家や寺社などの歴史的な建造物が多く残っており、包丁や線香など伝統産業との職住一体の生活様式が見られる地区です。

(堺市役所ホームページ「堺環濠都市北部地区の魅力」より引用)



平成29年3月26日(日)、まちづくり先進地視察のため、視察団12名で京都市を訪ねました。

朝9時に小浜公園のポケットパークを出発。最初の目的地、中京区にあるイタリアンレストラン“CINQUE IKARIYA”(ちんくえいかりや)に向かいました。

このレストランは、町家を改修したもので、壁や天井など建物の随所に改修前の姿を見ることができました。ここで、京野菜などを

使ったイタリア料理をいただきました。料理がひとつ出てくたびに店長が説明してくださり、その丁寧な対応に感心しながら、美味しい料理を堪能することができました。

その後、衣棚三条にある(株)千吉商店様が運営されている京町家“ちおん舎”を訪ね、ご主人の西村様のお話を伺いました。西村様のお宅は京都で450年ほど続く旧家で、もとは法衣を扱う商売をされていたそうです。12間の間口を持つ大きな町家で、この空間を利用して、茶道体験、寄席、音楽会などが行われており、この日も2階では、近くのお寺のお坊様を講師に瞑想セミナーが行われていました。

今でこそ、いろいろな催しが定期的に行われるようになったそうですが、始められた当初はさまざまなご苦労があり、その中で感じてこられたことなどを聞かせていただきました。

その後最後の目的地である、産寧坂へ向かいました。この界隈は重伝建に指定されており、ここでは2号消火栓の見学をしました。清水寺に近いこともあり、散策や買い物を楽しむ大勢の観光客がおられ、消火栓をしげしげと見つめる視察団は、少々奇異に映ったかもしれませんが、三丁町の街路整備も進む中、消火栓がどのように設置されているのかは興味深いものでした。



ちおん舎にて

年度末の慌ただしい視察でしたが、京都の人々が自分たちの地域の持つ魅力をどのように発信していこうかと奮闘される姿を垣間見ることができ、有意義な時間を過ごすことができましたと思います。



産寧坂の2号消火栓



三丁町 ながたの外観

「三丁町ながた」オープン

平成29年3月25日（土）おばま観光局は小浜市香取の旧料亭を宿泊施設として改修し、オープンしました。この界隈は茶屋町として栄えた風情を残す地域であり、さらには重伝建地区である小浜西組をゆっくり歩いて、ゆっくり宿泊して楽しんでもらおうというのがねらいです。

宿泊は1日1組（最高7人）で、3部屋があり自由に使用することができます。バス、トイレ、エアコン完備、電磁調理器があります。簡単な調理をすることができます。食事は基本的には外食してくださいということです。朝食は希望すれば1,000円で受付します。



竹の間



桜の間

宿泊料金は、金、土、祝日前は、1人15,000円。2人18,000円、3人24,000円。日曜から木曜日は1人12,000円。（すべて税込み）人数が多くなると1人当たりの

料金が割引されます。

「友人達や親戚の家族に声をかけてくださるとうれしいです」と担当者は言っています。

問い合わせ おばま観光局 0770 (56) 3366

◆◆◆ 三丁町街路整備の進捗状況 ◆◆◆

現在市では、小浜地区中・西部地域の、着地型観光の基盤作りを行うための、電線地中化および雨水渠の整備を中心とした、事業を実施しているところです。

電線地中化工事（三丁町中央まで区間）については、電力・通信共同溝（関西電力・NTT・チャンネルO・ケイオプティコム用）の幹線部分完成し、今後は雨水渠（側溝）工事を進めつつ、各戸への枝管工事を行う予定です。

また、融雪工事については、常然寺前でさく井（融雪用水）工事を実施しております。小浜公園駐車場では貯水槽（融雪用）の本体工事にとりかかっております。

引き続き、小浜西組重伝建地区にお住まいの方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



消雪装置工事の様子

小浜西組町並み協議会からの報告とお知らせ

彦根市河原町芹町地区美しいまちづくり委員会20名小浜へ来訪

日時 平成29年2月26日（日）午後
小浜西組まちなみ協議会の役員2名が対応しました

雛人形展を開催しました

期間 平成29年2月22日（水）～3月20日（月）
場所 町並み保存資料館



五月人形展を開催します

期間 平成29年4月22日（土）～5月20日（土）
場所 町並み保存資料館



町並み保存資料館の4月から11月までの開館時間

午前9時～午後5時まで（火曜日休館日）

小浜西組のURL <http://obama-nishigumi.sakura.ne.jp/>

小浜西組

検索